

北秋田市教育委員会
令和元年12月定例教育委員会会議録

1. 招集年月日 令和元年12月26日(木)
2. 招集場所 北秋田市役所第二庁舎
3. 開会及び閉会 開会：午後1時30分 閉会：午後3時20分
4. 出席委員 教育長：佐藤 昭洋 委員：佐藤 正俊
委員：佐藤 英樹 委員：蒔苗 隆
委員：藤本 基子
5. 欠席委員 なし
6. 出席職員 教育次長：小笠原 吉明
総務課長：金田 浩樹
学校教育課長：小林 秀雄
生涯学習課長：長岐 孝生
スポーツ振興課長：藤野 義則
総務課総務係長(書記)：三澤 照美
7. 傍聴者 なし
8. 報告事項 **【教育長報告】**
 - ① 教育長動静**【各課長所管報告】**
 - ・総務課
 - ① 12月行事報告及び1月行事計画
 - ② あきたリフレッシュ学園
 - ③ 教育留学推進事業
 - ・学校教育課
 - ① 12月行事報告及び1月行事計画
 - ② 学校の状況
 - ・生涯学習課
 - ① 12月行事報告及び1月行事計画
 - ・スポーツ振興課
 - ① 12月行事報告及び1月行事計画

9. 附 議 案 件 (1) 議案第61号 北秋田市小中学校条例の一部を改正する条例の北秋田市議会提出について
 (2) 議案第62号 北秋田市文化財の指定について

10. そ の 他

佐藤教育長	<p>ただいまから、12月の定例教育委員会を開会いたします。 はじめに署名委員の指名をさせていただきます。本日の署名委員は佐藤英樹委員に お願いします。</p>
佐藤英樹委員	はい。
佐藤教育長	<p>次に、2番「前回委員会の会議録の承認」です。事前に配布されている11月定例会、 第2回総合教育会議の会議録の内容について、訂正等がある方はいらっしゃいますか。</p>
委員	ありません。
佐藤教育長	<p>訂正等がないということであれば、会議録については承認とさせていただきますもよろしい でしょうか。</p>
委員	はい。
佐藤教育長	<p>承認といたします。 続いて3番「諸報告」です。(1) 私から動静について報告します。 11月28日大館鳳鳴高校定時制課程の校長先生が見えて、市から出している補助金について のお願いに来庁しました。昨年くらいからふるさと教育、キャリア教育にも取り組んでおり、 当市から通っている子どもたちに対しても手厚く指導してもらっているということで補助金を出 しています。29日長野県平谷村教育委員会の視察があり、合川小、あきたリフレッシュ学園、 阿仁合小を見てもらいました。これに関連し、12月2日には岩手県軽米町教育委員会の学校 視察があり、鷹巣中央小、阿仁中を視察しております。平谷村は8名、軽米町からは6名、 教育長を含む方々がいらっしゃいました。今年度、教育委員会関係で学校や関連施設を訪問 した団体は、10団体115名となっております。前年度までと対比すると、平成29年度は9団 体87名、平成30年度は13団体108名ですので、団体数は昨年度よりも減っていますが、 人数は年々増えてきているという実態があります。同じ12月2日には、コムコムの100万 人突破セレモニーがありました。平成28年4月30日にオープンしてから、50万人が平成30 年3月28日697日目でした。今回の100万人は、1,311日目ですので、50万人目のペース よりも早いペースで100万人に達し</p>

佐藤教育長	<p>たということで、自由来館を含めてコムコムの利用数が増えてきていると言えると思います。大変うれしい数字です。3日に市のスキー大会実行委員会がありました。今年度、市のスキー大会関係で大きな変更がありまして、これまで阿仁スキークラブに頑張っていた学童スキー大会を、出場する子どもの人数が激減していることもあり、市民スキー大会に一本化することになりました。したがって、薬師山で行われている市民スキー大会に、阿仁で行われているアルペンと空港緑地で行われているクロカンを一緒にして、今年度は市民スキー大会兼北秋田学童スキー大会として行います。来年度以降は、名称をどうするのか、市民スキー大会一本でいいのではないかという意見も出されておりますが、上小阿仁村の参加などの検討も必要なので課題としております。8日市民卓球大会は、小学生から80歳代の方まで132名が参加して行われていました。同日、みちのく子供風土記館では、秋田声楽研究会によるクリスマスコンサートが開かれました。風土記館は渡辺喜恵子さんを顕彰する施設ですが、お客さんと歌っている方との距離が近く、館を使っていたことに感謝しています。浜辺の歌音楽館もありますが、鷹巣地区の人が多かったので、よかったですと感じています。5日から12月議会が始まり、9・10日と一般質問がありました。10日の板垣議員の質問の中に、エアコン設置の今後の見通しについて聞かれています。令和3年の夏までには全校にエアコンを設置したいという結論になったことを回答しております。今年の6月から9月まで、各校の教室で最高気温と最高湿度を毎日測定してもらいました。その結果、国の基準である28℃を超える日、湿度80%を超える日をチェックしたところ、どの学校でも調べた日数で基準を超えた日が、30から40数%あったということで、必要であるという調査結果になりました。鷹巣中央小と鷹巣南小の統合校が完成することにも合わせて、令和3年の夏までには全部の学校に設置すると回答しました。校務員の配置についても一般質問がありましたが、適正に配置していきますと回答しております。13日合川小学校が地域学校協働活動文部科学大臣表彰を受賞し、24日に県教育長へ報告しております。同じ13日、阿仁スキー場リフト券贈呈式が行われ、小学生全員分の1日券を頂きました。同日、医療団体との業務協議会が行われました。14日浜辺の歌音楽館クリスマスコンサートは、浜辺の歌音楽館少年少女合唱団のコンサートで、120名位の来場があり、団員も増えて活動も活性化していると感じたところです。15日は生涯学習フェスタをコムコムで行いました。各公民館の活動などもフェスタの中で取り入れており、坊沢公民館のそば打ちを実演して来場者に振る舞ったり、七日市公民館のわら細工作りを体験させたりしていました。16日はあきたリフレッシュ学園2学期終業式で、大阪から生活改善型で体験入園している1名を含む5名が参加しています。18日大阿仁保育園保護者から意見を聞く会は、阿仁地区の統廃合の件について、11月に大阿仁地区で意見を聞く会を開いた時に、保育園の保護者だけで会を開いてほしいと希望があったものです。保育園の保護者の方々は、人数の多いところでできるだけ学ばせたい、ただし通学時間には配慮が必要だろうという意見でした。23日臨時教育支援委員会を行い、来年度の学級編制の中で、特別支援教育について学校から申出があったことで臨時に開いたものです。25日、本日の新聞にも掲載されておりますが、短期チャレンジ留学Ⅱの開講式を行っております。今年は24名の子どもたちが来てお</p>
-------	--

佐藤教育長	<p>り、東京都から17名、神奈川・北海道から各2名、千葉・大阪・山形から各1名の参加です。これまで平成28年から、夏、冬と行い今回が8回目となりますが、参加者の中で、これまで6～8回来ている子が4名、2～4回の子が13名、今回が初めてという子が7名でした。今日の午前中は、ここ第二庁舎1階で英語活動、算数・数学の授業を受けて、午後からはスノーシューを持って雪の体験をしていると聞いています。</p> <p>以上、私の動静ですが、何か質問や意見などはございませんか。</p>
藤本委員	<p>1週間程前に、小学生が阿仁スキー場の1日無料券を頂いてきました。ゴンドラだけではなく、レンタル用品も無料ということで、手ぶらで一日楽しめますので喜んでいきます。ぜひ多くの人たちに使っていただけたらと思います。</p>
佐藤教育長	<p>まだ、スキー場の雪量が足りなくて全面滑走にはなっていないようですが、ぜひ当市の子どもたちには体験してほしいと思っています。本当にありがたいことです。</p> <p>ほかにごございませんか。</p>
佐藤正俊委員	<p>合川小学校の文部科学大臣表彰、本当にうれしいニュースでした。少しずつ佐藤教育長の思いが各学校に広まりつつあるなど感じています。地域の協力がないと学校はよい方向に進んでいかないと感じています。ただ運動会や学習発表会を見せるのではなくて、いろいろ教えてもらうことが地域の活性化にも繋がるし、子どもの力にもなっていくと思っています。本当におめでとうございました。</p>
佐藤教育長	<p>コーディネーターが4人、合川地区の旧4小地域から出ているようです。その中のお一人が市長へ報告した時に話しておりましたが、ミシンの授業の時に地域の人にたくさん入ってもらったら、個別指導ができて学校も地域の人たちも喜んで話していましたので、学校にも地域の方にもプラスになるような活動を、どの学校にも広めていけたらと感じているところです。</p> <p>ほかにごございませんか。</p> <p>なければ次に移ります。(2)各課所管事項の報告について、初めに総務課からお願いします。</p>
金田総務課長	<p><12月の行事報告>資料のとおり。</p> <p><1月の行事予定>資料のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月22日 あきたリフレッシュ学園3学期始業式 <p><総務課報告>資料のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. あきたリフレッシュ学園 <ul style="list-style-type: none"> 利用状況 学園生16名(中学生12名、小学生4名) 前月比増減なし 活動内容 ふれあいお楽しみ会は、大館市の適応指導教室との交流。5名参加。

金田総務課長	<p>2. 教育留学推進事業</p> <p>留学生 10名（学習交流型8名、生活改善型2名）前月と変更なし。</p> <p>12月10日～16日 体験留学1名。3学期から留学の予定。</p>
佐藤教育長	<p>ただいまの報告について、質問や意見などはございませんか。</p> <p>佐藤委員、先日あきたリフレッシュ学園を卒園した高校生が来たという話を聞きましたが、紹介していただけますか。</p>
佐藤正俊委員	<p>昨年度卒園した子どもたちで、秋田市2人、鷹巣1人、合川1人が、現在いる子どもたちと計10人が集まって、料理を作ったりして交流したようでした。その後は、合川体育館でスポーツを楽しんで帰ったのですが、とても楽しかったと聞いています。卒園した子どもたちは、元気に高校生活、あるいは高校を途中で断念した子ども中にはおりますが、楽しく活動したようでした。</p>
佐藤教育長	<p>私も報告を聞いて、うれしいと思いました。</p>
藤本委員	<p>卒園後も交流して、連絡を取り合っているのですか。</p>
佐藤正俊委員	<p>そのようです。学園で一緒になった子どもたちは、ずっと長く付き合っているようです。</p>
藤本委員	<p>先生抜きで、子どもたちだけで関わり合っているんですね。</p>
佐藤正俊委員	<p>卒園した子どもと、現在いる子どもも交流しているようです。</p>
佐藤英樹委員	<p>その件について、点検評価委員をやらせていただいていた時に、そういう実績や事例があれば、追跡調査をして資料として残して広報していくのも、あきたリフレッシュ学園として重要なことではないかと話をさせていただいております。</p>
佐藤教育長	<p>1月16日に連合婦人会から講演を依頼されていて、これまではふるさと教育やキャリア教育について話してきたのですが、あきたリフレッシュ学園や教育留学、あるいは共栄大学の実習生の話など、地域の方々に紹介できればと考えているところで</p>
佐藤正俊委員	<p>一つ付け加えると、3年間学園に入園していた東京都の女の子のようですが、高校、大学を終えて就職が決まった時に、卒業旅行としてお母さんと一緒に本市を訪ねて来たことがあります。前にいた職員と一緒に食事をして、大変楽しい時間を過ごしました。</p>
佐藤教育長	<p>ほっこりした話ですね。今年、共栄大学の教育実習をした卒業生が、当時お世話に</p>

佐藤教育長	<p>なった宿舎（旅館）に御両親と一緒に訪ねて来て宿泊したと聞いていますので、市と繋がりがあった人たちがその後も続いているということは本当にうれしいことです。</p> <p>ほかにございませんか。</p> <p>ないようであれば、次に学校教育課からお願いします。学校教育課の報告の中で、職員及び児童・生徒に関する内容につきましては、プライバシーに配慮し、内容を非公開としてもよろしいでしょうか。</p>
委員	はい。
佐藤教育長	<p>皆さんの同意をいただきましたので、職員及び児童・生徒に関する内容につきましては非公開とします。</p> <p>では、学校教育課長から所管報告をお願いします。</p>
小林学校教育課長	<p>12月の行事報告は、教育長の動静の中で報告がなかったところを報告します。</p> <p><12月の行事報告>資料のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月 4日～5日 県学習状況調査・市学力検査 ・12月10日 学籍関係諸帳簿等点検指導 <p><1月の行事計画>資料のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月 9日 教育センター所員発表会・教育講演会 ・1月14日 3学期始業式 <p><学校教育課報告>資料のとおり。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 児童・生徒数 <ul style="list-style-type: none"> 12月1日現在 1,741名 前月比1名減 2. その他 <ol style="list-style-type: none"> (1) 長野県平谷村教育委員会視察 (2) 岩手県軽米町教育委員会視察 (3) 学校の在り方・方向性を考える意見交換会 資料のとおり。 <ol style="list-style-type: none"> ①11月25日大阿仁小学校区（住民対象） ②11月26日阿仁合小学校区（住民対象） ③11月27日前田小学校区（保護者対象） ④12月18日大阿仁保育園保護者 <p>夏休み前の段階で、大阿仁小、阿仁合小の保護者を対象とした意見交換会を行っていたが、今回は住民全体を対象とした意見交換会を行った。出された意見が地区で一つにまとまらないため、かいつまんで紹介している。</p> <p>前田小学校学区は、今年の冬に森吉中学校学区（旧森吉町）の地域住民を対象にした意見交換会を行ったが、参加者が少なく、範囲を広げなくても前田小学校区として行ってほしいと意見が出ていたため実現した。前田小学校区は、PTA会長が事前に保護者対象にアンケートをとってくれており、全体として統合につ</p>

小林学校教育課長	<p>いては前向きである。スポ少も一緒にやっていること、距離的に比較的近いことで米内沢小学校との統合であれば早く進めてほしいという意見が、まとまった意見として出てきた。統一した意見の中では、人数の多い中で子どもたちに経験をさせていきたいということで、大阿仁小学校区、阿仁合小学校区的人数が少なくても地元でという意見とは少し異なる。ただ中には、前田小と米内沢小が統合すると阿仁地区はどこと統合するのか、私たちだけ統合してもいいのかという問題意識もあるようだった。</p> <p>大阿仁保育園の保護者対象の意見交換会は、希望があり実現したもの。</p> <p>今年度中に、阿仁地区、森吉地区の方向性を決めるということになったので、これまで出された意見について資料として出させてもらった。</p>
佐藤教育長	<p>ただいまの報告について、質問や意見はございませんか。</p>
藤本委員	<p>前田小学校の意見の中には、スポ少のバスケも野球も米内沢小学校と一緒に活動していますが、今までは自分たちの小学校の体育館やグラウンドですぐ練習していたものが、親が誰か米内沢小学校まで送って行かなければならなくて、午後3時半とか4時に米内沢小まで送る人の手配が負担になっているところがあります。親の中で、スポ少をやらせたいけれど送って行く人がいなくて活動ができない子もいれば、その負担感も理由の一つにあると思っています。</p>
小林学校教育課長	<p>それが、統合すればそうはならないということですね。</p>
藤本委員	<p>そうですね。そのまま学校のグラウンドですぐに活動できるということも少なからず理由にあると思います。</p>
佐藤教育長	<p>今後の話になっていくと思いますが、前田地区の人たちも前田小に対する強い思いもあると思いますから、じっくり検討しながら、いずれ提案していかねばと思っています。</p>
佐藤英樹委員	<p>もう子どもたちの数は、保育園の意見も聞いて、人数も固まっているので、将来的にどうなっていくかのデータはあるのですよね。</p>
小林学校教育課長	<p>意見交換会の時に、最初に私の方から今後の推移をプレゼンしています。</p>
佐藤教育長	<p>今年生まれた子どもまで入れて提示しています。</p>
佐藤英樹委員	<p>あとは通学時間の問題ですね。これは縮められないのですから。</p>
佐藤教育長	<p>中学校の統合も、2年前は早くしてほしいということでしたが、結局は時間がかかるといったところで、中学校も統合するなら場所も考えてほしいという阿仁地区の意</p>

佐藤教育長	<p>見でした。また、阿仁合と大阿仁とは随分違って、阿仁合小学校区では小・中一貫の学校をという意見もありましたので、合わせて考えていければと思っています。</p> <p>いずれ、合川中学校も来年から学年1クラスになりますし、鷹巣中以外は学年1クラスといった現状です。</p> <p>ほかにございませんか。</p> <p>なければ、次に生涯学習課からお願いします。</p>
長岐生涯学習課長	<p>報告の中に記載はありませんが、教育長の動静の中で報告のあった11月2日コムコム100万人目の方は、将棋の講座に来て下さった男性の方です。</p> <p><12月の行事報告> 講座等については、資料のとおり。</p> <p>生涯学習係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月 5日 生涯学習フェスタ <p>文化係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月14日 浜辺の歌音楽館少年少女合唱団クリスマスコンサート ・12月18日 第3回北秋田市日本遺産事業推進協議会 <p>「阿仁マタギ」を日本遺産に認定しようと取り組んでいる。日本遺産は2020年度までに100件程度認定すると文化庁が進めており、83件が認定されている。1月中旬までに県に提出し、県から文化庁に24日までに提出される。</p> <p>合川公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月 6日～17日 合川公民館特別展示「蝶研究家 藤島 新 蝶標本展」 <p>その他 別添資料のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・合川小学校地域学校協働本部が文部科学大臣表彰を受賞し、コーディネーターの関源一氏と木下校長が県教育長に受賞の報告をした。 ・障害者生活支援センター「ささえ」が、障害者の生涯学習支援活動に関わる文部科学大臣表彰を受賞し、市長に報告した。 ・秋田県信用組合から50万円の寄付をいただき、阿仁マタギ関連の書籍を購入し、市内小・中学校、図書館等に配本する。 ・世界遺産登録を目指す伊勢堂岱遺跡を含む北海道・北東北の縄文遺跡群が、12月20日閣議了解を得て、2021年の登録を目指す。 <p><1月行事予定>資料のとおり。</p> <p>生涯学習係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月 8日 冬の笑楽校2020×大人と子どものサポートDAY <p>文化係</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月20日 大師コの集い ・1月25日 市文化財防火デー想定訓練（鎌沢 正法院） <p>森吉公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月17日 森吉大学公開講座 <p>阿仁公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月28日 生き生き大学 学習会

佐藤教育長	<p>いよいよ伊勢堂岱遺跡が閣議決定されてイコモスの方に上げる段階までできました。市民と共に喜びたいと思っています。これから調整を図りながら来年9月の現地調査に向けて、ほかの16遺跡と歩調を合わせて準備を進めていきますので、皆さんの御意見もいただければと思っています。</p> <p>ただいまの報告について、質問や意見などございませんか。</p>
藤本委員	<p>浜辺の歌音楽館少年少女合唱団のクリスマスコンサートの時に、高校生の活動としてカフェを開くと聞いていました。</p>
長岐生涯学習課長	<p>予定していたのですが、学校の方からレシピが固まらないということで、急遽取り止めになりました。高校生に確認したところ、行事に合わせるのではなく、浜辺の歌音楽館でカフェを開いてみたいとのことでした。時期等は調整中です。</p>
藤本委員	<p>もう一つ、森吉大学の公開講座の講師は、金新佐久先生ですか。</p>
長岐生涯学習課長	<p>内容については調整中です。</p>
佐藤教育長	<p>おそらく、県民歌の成田為三先生と、県民の歌の歌詞を作った大久保笑子さんの話になるのかなと題名を見て思っています。</p> <p>生涯学習フェスタでも、秋田北鷹高校の地域活性化の取り組みを発表してくれて、高校生が活躍してくれています。また、高校生の生涯学習奨励員の二人が司会をしてくれて、とてもよかったと思っています。</p> <p>ほかにご覧ませんか。</p>
佐藤正俊委員	<p>長岐邸の冬囲いですが、前はブルーシートで覆ったりしていましたが、今年は文化財と分かるような冬囲いでしたのでよかったと思いました。</p>
佐藤教育長	<p>ほかにならなければ、次にスポーツ振興課からお願いします。</p>
藤野スポーツ振興課長	<p><12月行事報告> 資料のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・12月 3日 北秋田市スキー大会実行委員会 市で所管している大会で、今まで阿仁スキークラブにお願いしていた大会を市民スキー大会と統合する。今年は「北秋田市民スキー大会兼北秋田学童スキー大会」とし、来年度以降の名称は今後検討する。 ・12月18日 秋田県スポーツ少年団市町村本部長会議 スポ少の指導者、コーディネーターがライセンス化され、指導について大きく変更される。 ・12月24日 薬師山スキー場開き <p><1月行事計画> 資料のとおり。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月 1日 元旦マラソン

藤野スポーツ振興課長	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1月 4日～5日 森吉山スキー大会 ・ 1月 5日 大館・北秋田中学校スキー大会 <p>4日～5日のスキー大会は、どちらも雪不足で中止と決まった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1月19日 あきた北空港学童クロスカントリー選手権大会 ・ 1月26日 第13回北秋田市民スキー大会兼第65回北秋田学童スキー大会
佐藤教育長	ただいまの報告について、質問や意見はございませんか。
佐藤正俊委員	湯口内のスキー場ですが、Tバーは完成したようですが、ピステンが修理中というところでしょうか。以前に話していたかと思うのですが、費用はどれくらいかかりましたか。
藤野スポーツ振興課長	Tバーで約100万円、圧雪車で約500万円です。
佐藤正俊委員	結構なお金が掛かる訳ですが、このままだと例年どおりの利用しかないのだろうという感じがします。前の教育委員会の時に、皆さんにどういように利用してもらうか考えなければならぬと教育長が話されていましたが、広報に載せてもらうとか、何か市民に伝わるような宣伝の仕方を工夫してほしいと思います。下手をすると、阿仁合小学校のスキー場の感じがする訳で、無料で皆が使えるよう時間等も入れて工夫してほしいと思います。
藤本委員	今年、米内沢スキー場のリフトも動かないと聞いています。
佐藤正俊委員	とすれば、無料で皆が滑れるスキー場になればいいと思います。
佐藤教育長	米内沢スキー場もリフトの故障箇所があって、修繕するには費用が掛かり過ぎるので、今の段階ではリフトは動かさないと決断したようです。米内沢スキー大会も中止になりました。佐藤委員が仰るとおり、市の1月広報は間に合いませんが、新聞等に載せるなどして下さい。松森スキー場と湯口内スキー場は、曜日が決まっています、昼とナイターというように時間もあるようですので周知の方法は考えて下さい。
藤野スポーツ振興課長	分かりました。
佐藤英樹委員	スポーツ少年団のライセンス取得・更新には、高齢の方々はハードルが高いと思います。費用等もどうするのか行政で考えて対応していかないと、なかなか指導者もいなくて子どもたちが動けない状態も考えられますので、検討していただきたいと思います。
藤野スポーツ振興課長	会議ではそこが危惧されて、県では恐らく激減するだろうと予測しています。市町村の本部長に対しては、うまく継続していくようにお願いしていました。県内で補

藤野スポーツ振興課長	助金を出しているのは大館市だけでした。県独自に、改正までに4年間の猶予期間を設けましたので、その期間に全県で統一していくことになります。年度内にはスポ少各団に説明会をすることで、体育協会と協議しています。
佐藤教育長	<p>11月のスポ少の代表者会議の時にもその話題に触れましたが、参加者が少なかったので。本市として何が課題で、どう取り扱っていかねばならないかを整理して下さい。</p> <p>ほかにはないので、次に4番「案件」に入ります。</p> <p>(1) 議案第61号北秋田市小中学校条例の一部を改正する条例の北秋田市議会提出について、説明をお願いします。</p>
小林学校教育課長	<議案第61号説明>
佐藤教育長	ただ今の議案説明に対して、質問や意見はございませんか。
藤本委員	鷹巣南中学校の閉校記念誌も「小猿部 おさるべ」となっていましたので、地区の方には愛着のある名前なのでしょうね。
小林学校教育課長	現在の南中学校が出来た際に、学区が編制替えになって、中学校に入る小学校区が大きく変わりました。この南中学校区で仲良くやっていかなければならないとする時に、当時のPTA会長や振興会の会長が中心になって「小猿部を語る会」を開催し、お互いの地域の人が集まって交流を図ることが長く続きました。「小猿部は一つ」という合い言葉の下に、小猿部川の流域に住んでいる我々は一つにならなければならぬという意味合いでしたので、ある程度以上の年齢の方々にとっては、「おさるべ」がびんときたのではないかと推測されます。
佐藤教育長	昭和61年に今の鷹巣南中が造られた時の、キャッチフレーズではないのですが、米代川に注ぐ小猿部川の河口が川口部落まできていたけれども、一番河口の部分は鷹巣中に通っていた。60年に入学する子どもたちから南中に通うようになって、61年に今の校舎ができると同時に「小猿部は一つ」になった、というかたちで南中が進んで来ているというのが課長の説明の経緯です。ちなみに、「小猿部」とはアイヌ語からきているとする説がありまして、「川尻」とか「湿原」、「水」などの意味合いがあると『小猿部川の地名探訪』の中には書かれています。調べてみたら、湿原で葎(よし)などが生えているところが語源になっているのではないかと書かれていて、葎が生えているところは、小魚が育つ最高の環境です。そういった意味合いから考えると、動物の猿ではなくて、アイヌ語の語源ではよい名前なのかなと感じているところです。名前の由来から、子どもたちを温かく育てていけるような所だと語れるよさがあると思います。
蒔苗委員	決められた経過を聞いても、「おさるべ小学校」というのはいいと思います。教育

蒔苗委員	長が仰った意味合いを持った小学校だと説明することも大事なことだと思いますので、賛成します。
佐藤正俊委員	考えてみると、私は鷹巣南中には勤めたことがありませんが、鷹巣中に赴任した時に、先生方の中に「小猿部の会」があつて、楽しく交流していたようですので羨ましく思ったことがあります。そういう点では、校名になってもいいのかなと思います。ただ、今までの校名を見ると「鷹巣」「合川」「前田」などのように地名をとつていて、少し違う感じがしましたが、多くの方々が「おさるべ」と考えて下さったことは、スムーズにいけるのかと思います。
佐藤教育長	ちなみに、ひらがなの校名について調べてみたのですが、全国的には何件かありましたが、県内でひらがな表記の校名はありませんでした。
小林学校教育課長	第2回の準備委員会の時だったかと思いますが、統合する時は両校とも対等な形の統合ですので、名前を付ける時には、現在の校名だと吸収されたように感じるので鷹巣中央小学校、鷹巣南小学校は除くとしています。あと、「鷹巣」は付けても付けなくてもよいとするルールで募集しました。
佐藤英樹委員	統合準備委員会の決め方として、ここまで進んできたし、一番投票数の多い「おさるべ小学校」を翻すと大変なことになりますので、採用しなければならないと思います。秋田北鷹高校が決まる時は、一般から公募して、その内の5点を最終の候補として、再投票させたものが今の学校名になっています。再投票した時には、教育委員会の意見も入ったし、いろいろな方々の指導も入って出来上がった校名ですが、今回は投票で一番多いものを、とする方法を採用しているので、いかさなければいけないのかと思います。あとは、議会で否決されれば別ですが、そのように思います。
佐藤教育長	藤本委員はいかがですか。
藤本委員	皆さんの「おさるべ」という愛着がある名前がついて、ひらがなというところも柔らかくていいかなという感じはあります。
佐藤教育長	ほかにございませんか。 ないようですので、議案第61号を原案のとおり決定してもよろしいでしょうか。
委員	はい。
佐藤教育長	皆さんの同意を得られましたので、原案どおり議決とします。 次に、議案第62号北秋田市文化財の指定について、説明をお願いします。
長岐生涯学習課長	<議案第62号説明>

佐藤教育長	ただ今の議案説明に対して、質問や意見などございませんか。
蒔苗委員	無形民俗文化財に指定されると、やっている人たちにとってどういうメリットがあるのでしょうか。
長岐生涯学習課長	現在のところ、指定について、活動に対する補助はありませんが、指定することによって知名度が上がっていくし、今まで手伝えなかったことも市としてできるようになる可能性もあります。特段、メリットとしては具体的にはありません。保存していくという意味で大切なものとする評価にとどまっています。
蒔苗委員	ユーチューブで見たのですが、地域の住民が協力して木を伐採し会場まで運んで、藁を集めて、更にそれを立てるために住民が集まっているのですが、大変だと思えます。指定したから継続ができるのかどうかは、住民がどのように思っているかにかかっているのではないかと思います。住民が、指定して広めたいというのであれば指定でよろしいかと思いますが、今後、市としての協力がどのようにできるのか考えていかなければならないと思えます、
長岐生涯学習課長	当初、火まつりかまくらは、葛黒地区だけで行っており、人的な部分で継続が困難となっていました。平成26年には七日市地区全体の行事として、おさるべ元氣くらぶが一緒に行っています。また、指定してほしいという要望も受けて文化財保護審議会でも何回か審議してきたのですが、資金集めの一つとして、葛黒の門松作りを資金に充てたり、クラウドファンディングを行ったり、地域全体で考えながら、七日市地区が一つになって進められていますので、市でも指定して価値観を持たせることで指定したものです。
佐藤教育長	地域の方々からも文化財にしてほしいという願いがあったのですね。
長岐生涯学習課長	そうです。
藤本委員	絵本『かまくらのごんごろう』は、市で増刷できるものですか。
長岐生涯学習課長	平成元年当時の竜森小学校の児童が書いた絵本を、おさるべ元氣くらぶが中心になって発行したのですが、増刷できるのかもしれませんが。
佐藤正俊委員	これが文化財として指定されれば、コムコムに火まつりの道具など展示物があれば、なおよいと思います。
長岐生涯学習課長	基本的に、道具はありません。
佐藤正俊委員	例えば写真でも。

長岐生涯学習課長	写真は可能ですが、祭祀は御神木を立てて引っ張る感じです。
佐藤正俊委員	指定されることによって、地域が頑張る力になると思うので、ぜひ指定してもらえればと感じます。
佐藤教育長	私が上小阿仁の校長の時に、当時の教育長から八木沢の番楽について、村の第1号の文化財だが継承する人がいなくて途絶えてしまったので、学校で復活させてほしいと頼まれたことがあります。平成22年に約20年ぶりに復活させましたが、指定もあってみんなで復活させたいという思いも強くなるし、指定することによって継続していくことを地域の人も含めて考えていけることになると思います。現在も南中生がボランティアで携わっていることも、指定することによって大きな励みになるし、鷹中に統合しても鷹巣地区の広い範囲で火まつりを盛り上げていくことに繋がると思います。火まつりで焚きつける藁は、綴子小学校で手刈りした稲藁も活用しています。鷹巣地域全体で盛り上がっていくことを期待しています。 ほかに質問や意見などはございませんか。 ないようであれば、議案第62号を原案どおり決定してもよろしいでしょうか。
委員	はい。
佐藤教育長	全員の同意を得られましたので、原案どおり議決とします。 続いて、次第5番「その他」に移ります。 (1) 次回の定例教育委員会の開催日について、事務局からお願いします。
事務局 三澤	来月の定例教育委員会は、1月30日午後1時30分から、市役所第二庁舎式場で開催いたします。
佐藤教育長	2月は臨時教育委員会も予定しておりますので、日程を伝えて下さい。
事務局 三澤	2月20日に定例教育委員会、2月27日に臨時教育委員会を予定しています。
佐藤教育長	臨時教育委員会は変更になる可能性もありますので、御承知おき下さい。 (2) その他何かございますか。
蒔苗委員	けんしん文庫ができたということですが、今回は現金による寄附でしたが、蔵書の寄附はできるのですか。
長岐生涯学習課長	寄附の申し出もありますが、図書館等の蔵書の関係と必要性について、司書が判断してから受けています。閉架書庫も狭くて限りがありますので。

蒔苗委員	図書館には文庫本がないように見受けられますが、それは本屋さんのことを考えてのことですか。
長岐生涯学習課長	そういうことはないと思いますし、全く置いていないこともないはずですが。
佐藤教育長	<p>ここでは即答できないと思いますから、担当に確認して次回の教育委員会の時に回答して下さい。</p> <p>ほかにございませんか。</p> <p>ないようであれば、これもちまして12月の定例教育委員会を閉会します。</p>

(午後3時20分開会)